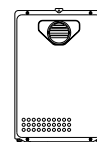


ガス給湯機[屋外式]

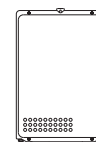
品番	GW-16D6・20D6・24D6	パイプシャフト扉内設置形
	GW-16B6・20B6・24B6	パイプシャフト後方排気延長形
	GW-16C6・20C6・24C6	パイプシャフト前方排気延長形
	GW-16U6・20U6	壁組込設置形

工事説明書(折り込み)

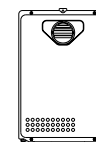
- 別添付の工事説明書の品番はGW-16Y6、GW-16Y6M、GW-20Y6、GW-20Y6M、GW-24Y6、GW-24Y6Mとなっていますが、上記の品番と共通です。
- ただし、一部内容が異なっていますので、別添付の工事説明書と共にこの折り込みをご参照ください。



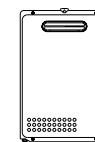
GW-16D6
20D6
24D6



GW-16B6
20B6
24B6



GW-16C6
20C6
24C6



GW-16U6
20U6

※リモコンを設置する場合は、各リモコンの工事説明書を併せてご覧ください。

付属品と別売品

	GW-16D6・20D6・24D6	GW-16B6・20B6・24B6	GW-16C6・20C6・24C6	GW-16U6・20U6
付属品	●取付ねじセット			
別売品	●PS扉内設置用金枠 (AD-G220C) ●扉内設置用取付枠 (AD-G220C-1)	●PS直付用金枠 (幅470mm: AD-G220A) (幅342mm: AD-G220B)	●給湯機埋込ボックス (背面配管: AD-G220EA) (下面配管: AD-G220EC)	
	●コード接続式お湯はりオート付台所リモコン (GW-P180)、浴室リモコン (GW-P181) ●コード接続式お湯はりオートなし台所リモコン (GW-P182)、浴室リモコン (GW-P183) ●コードレス台所リモコンセット (GWE-P302) ●コードレス浴室リモコン (GWE-P303) ●PS用リモコンケーブル (AD-GWP102P50) ●PS用電源ケーブル (AD-GWP38-30) ●厚壁スリーブ (AD-3724-1) ●アース棒 (OB-PC1A) ●アース線 (AD-G3100-SS)			

お知らせ

- コード接続式お湯はりオート付リモコンとコード接続式お湯はりオートなしリモコンとコードレスリモコンの混在使用はできません。

松下電器産業株式会社 リビングサポートシステム事業部

〒639-1188 奈良県大和郡山市筒井町800

電話 (0743) 56-1121

機 器 の 設 置

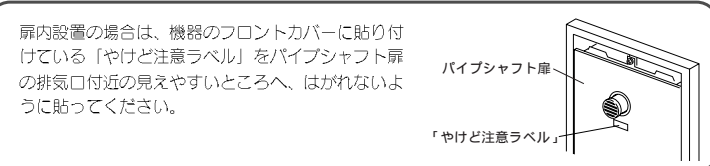
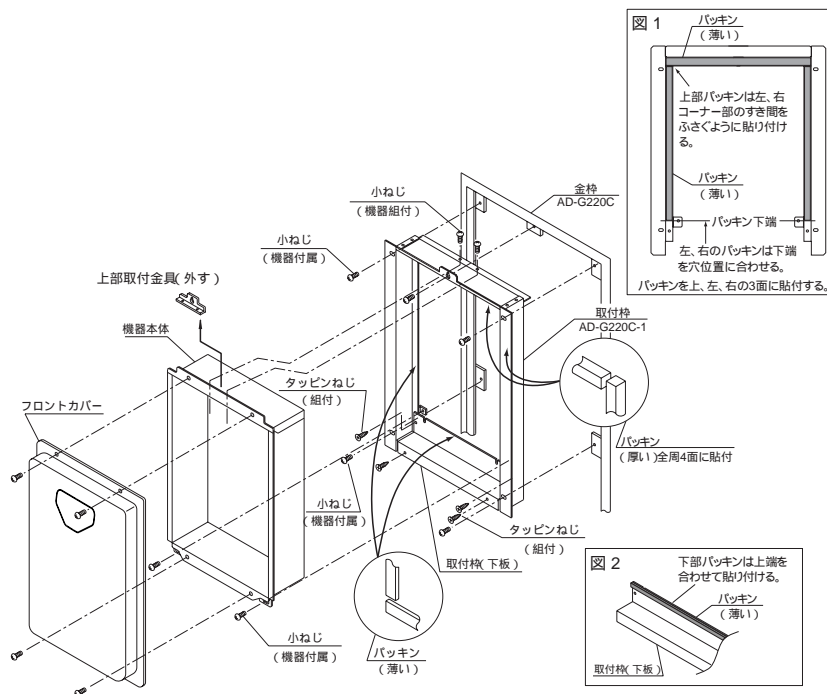
- パイプシャフト設置の場合、前扉の上下に各々有効面積100 cm²程度の換気口を設けてください。
- パイプシャフトへの設置は自治体によって独自に規定している場合があるため、確認してください。
自治体によっては「パイプシャフトの正面の面積の5%または500 cm²の大きい方とする」地域もあります。
- 扉内設置の場合の扉には、排気筒断面積以上の給気口を設けてください。

GW-16D6, 20D6, 24D6の場合

この機器の設置方式は、パイプシャフト設置方式の扉内設置用です。
扉内設置用金枠(AD-G220C)(別売品)・扉内設置用取付枠(AD-G220C-1)(別売品)を使用し、取り付けてください。
工事をされる時は、この折り込みと別添付の工事説明書をよくお読みになってから、指定された工事を行なってください。

■取付手順

- ①取付枠(下板)を取付枠から取り外してください。
(タッピンねじ4本)
- ②パッキン(薄い)を取付枠の奥フランジ面に貼り付けてください。(上、左、右の3面)
●貼り付け方法は図1参照ください。(余った部分のパッキンは切断してください。)
- ③フロントカバーを取り外してください。
- ④機器本体上面の上部取付金具を取り外してください。
- ⑤取り外した小ねじで取付枠を取り付けてください。
- ⑥機器に付属の小ねじで、機器本体下部を取付枠に仮締めします。
- ⑦取付枠(下板)を取付枠にあてがい、ねじ穴があっていることを確認し、仮締めしていた小ねじを本締めしてください。(ねじ穴がずれている場合は仮締めねじをゆるめて取付枠の幅を調整してください。)
- ⑧金枠上中央の小ねじ(機器に付属)を仮締めします。
- ⑨機器本体を組み付けた取付枠を金枠上中央に仮締めしていた小ねじに引っ掛けてください。
- ⑩小ねじ(機器に付属)で取付枠を金枠に取り付けてください。
- ⑪金枠上中央の仮締めしていた小ねじを本締めしてください。
- ⑫配管施工後、取付枠(下板)にパッキン(薄い)を貼り付けた後(図2参照)、斜め下から差し込むようにして取付枠に取り付けてください。(①で取り外したタッピンねじ4本で固定します。)
- ⑬取付枠の表側フランジ全周(4面)にパッキン(厚い)を貼り付けてください。(余った部分のパッキンは切断してください。)
- ⑭フロントカバーを取り付けてください。



機 器 の 設 置

GW-16B6, 20B6, 24B6の場合

この機器の設置方式は、パイプシャフト設置方式の後方排気延長用です。排気筒の設置については、6ページおよび8ページをお読みください。

工事をされる時は、この折り込みと別添付の工事説明書をよくお読みになってから、指定された工事を行なってください。

■排気筒設置前のお知らせ

- この機器には排気ダンパーはありません。排気筒の延長長さに応じて排気ダンパーを変える必要はありません。
- 排気筒径はGW-16B6, 20B6はφ80、GW-24B6はφ100です。
- 排気筒の最短延長は1 m×1曲がり以上としてください。
- 排気筒の延長長さは「最大7 m×3曲がり以下」としてください。ただし排気筒トップ吹き出し口の曲がりと機器から1つ目の曲がりは曲がり数には数えません。
- 排気延長した排気筒トップの位置と機器の給気位置とは同一風圧帯にしてください。

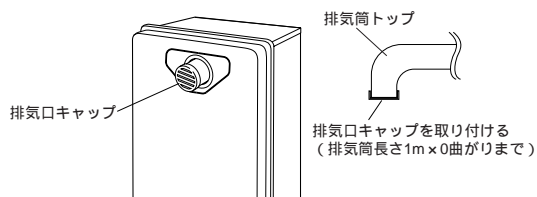
GW-16C6, 20C6, 24C6の場合

この機器の設置方式は、パイプシャフト設置方式の前方排気延長用です。排気筒の設置については、7ページおよび9ページをお読みください。

工事をされる時は、この折り込みと別添付の工事説明書をよくお読みになってから、指定された工事を行なってください。

■排気筒設置前のお知らせ

- この機器には排気ダンパーはありません。排気筒の延長長さに応じて排気ダンパーを変える必要はありません。
- 排気筒径はGW-16C6, 20C6はφ80、GW-24C6はφ100です。
- 排気筒の最短延長は0 m×0曲がり以上としてください。
- 排気筒の延長長さは「最大7 m×3曲がり以下」としてください。ただし排気筒トップ吹き出し口の曲がりと機器から1つ目の曲がりは曲がり数には数えません。
- 排気口キャップを取り外して排気筒を接続してください。ただし1 m×0曲がりまでは排気口キャップを排気筒トップに取り付けてください。



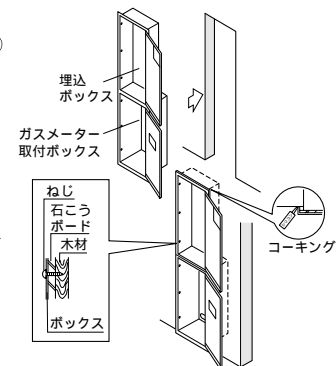
- 排気延長した排気筒トップの位置と機器の給気位置とは同一風圧帯にしてください。

GW-16U6, 20U6の場合

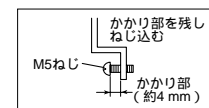
この機器の設置方式は壁組込設置式です。工事される時は、この折り込みと別添付の工事説明書をよくお読みになってから、指定された工事を行なってください。壁組込設置をする場合は専用の部材セットが必要です。給湯機埋込ボックス背面配管用〈AD-G220EA〉(別売品)、下面配管用〈AD-G220EC〉(別売品)を使用し、下記の要領で行なってください。

■取付手順

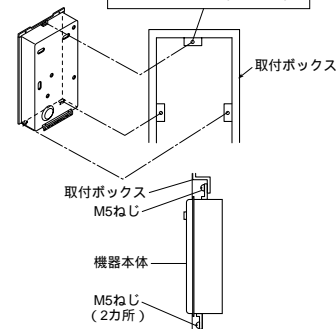
- ①外壁の開口部に、埋込ボックスを挿入してください。
(石こうボードを破損しないように注意してください。)
- 扉が邪魔になる場合は、扉を上方向に引き上げると、容易に取り外すことができます。
- ②埋込ボックスの内側より、同梱のねじにて、埋込ボックスを固定してください。
●埋込ボックスの周囲(外壁とのすき間)をコーキング材にてコーキングしてください。



- ③M5ねじ(同梱部品)を埋込ボックス上部に、かかり部(約4mm)を残し、ねじ込んでください。



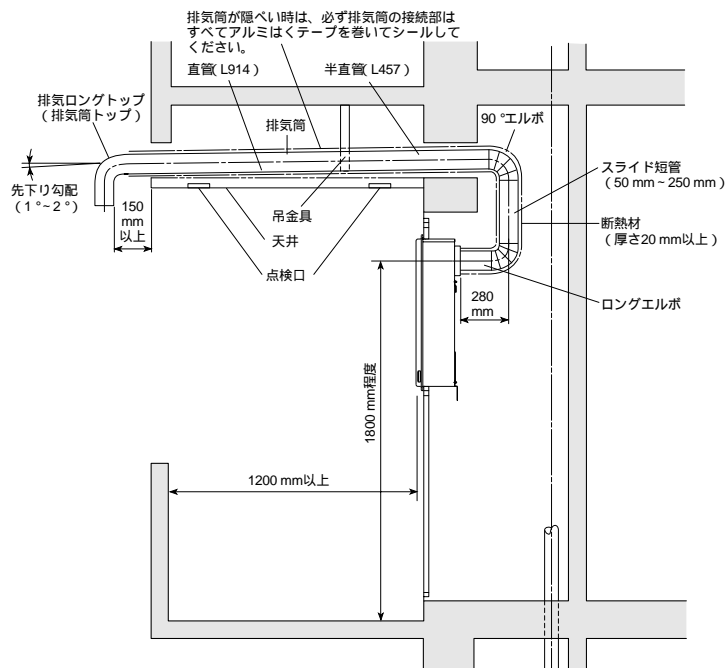
- ④埋込ボックス下方の2カ所の穴を取付ボックスに合わせ、M5ねじで固定した後、上方のM5ねじを締めてください。



排気筒の設置

■排気筒設置参考図

〈GW-16B6.20B6の場合〉



1. 排気筒設置工事をする場合、標準排気筒セット (システム部材開発センター扱いAD-20008・0) を使用してください。
2. 排気延長は7m3曲がりまでとしてください。排気延長の場合下記排気延長用部材 (システム部材開発センター扱い) を使用してください。

AD-20008・0

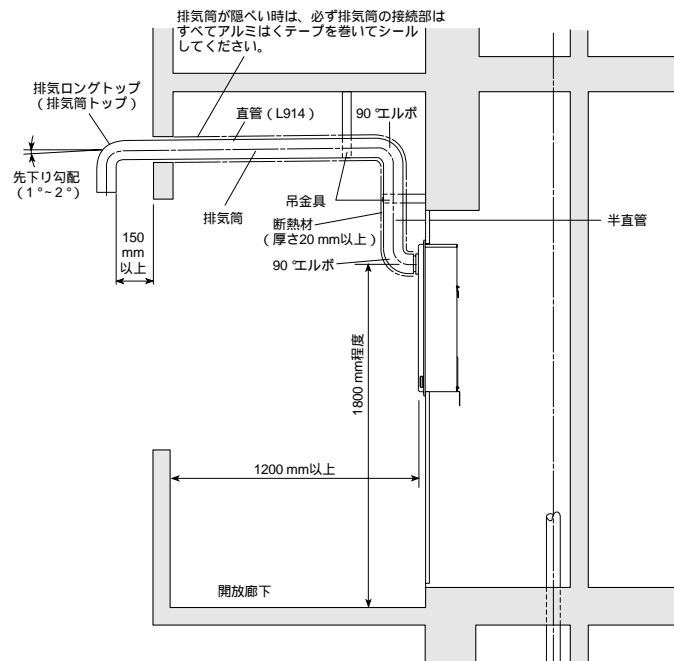
No.	部 品 名	寸法・仕様	個数
1	排気ロングトップ(断熱材付き)	φ80×500×145	1
2	ロングエルボ	φ80×280×220	1
3	90°エルボ	φ80×120×120	1
4	直 管	φ80×914	1
5	半 直 管	φ80×457	1
6	短 管	φ80×200	1
7	メガネ板(断熱材付き)	φ80×φ177	1組
8	吊り金具	φ330~600	1
9	アルミはくテープ	幅30×2,000	1

φ80用排気延長用部材

部 品 名	寸法・仕様
直 管	AD-20008S (φ914)
半 直 管	AD-20008S1 (φ457)
90°エルボ	AD-20008L
メガネ板	AD-20008G
吊り金具	AD-20008Z
断 熱 材	AD-T1508

システム部材開発センター：TEL(06)6906-5692

〈GW-16C6.20C6の場合〉



1. 排気筒設置工事をする場合、標準排気筒セット (システム部材開発センター扱いAD-20008・0) を使用してください。
2. 排気延長は7m3曲がりまでとしてください。排気延長の場合下記排気延長用部材 (システム部材開発センター扱い) を使用してください。

AD-20008・0

No.	部 品 名	寸法・仕様	個数
1	排気ロングトップ(断熱材付き)	φ80×500×145	1
2	ロングエルボ	φ80×280×220	1
3	90°エルボ	φ80×120×120	1
4	直 管	φ80×914	1
5	半 直 管	φ80×457	1
6	短 管	φ80×200	1
7	メガネ板(断熱材付き)	φ80×φ177	1組
8	吊り金具	φ330~600	1
9	アルミはくテープ	幅30×2,000	1

φ80用排気延長用部材

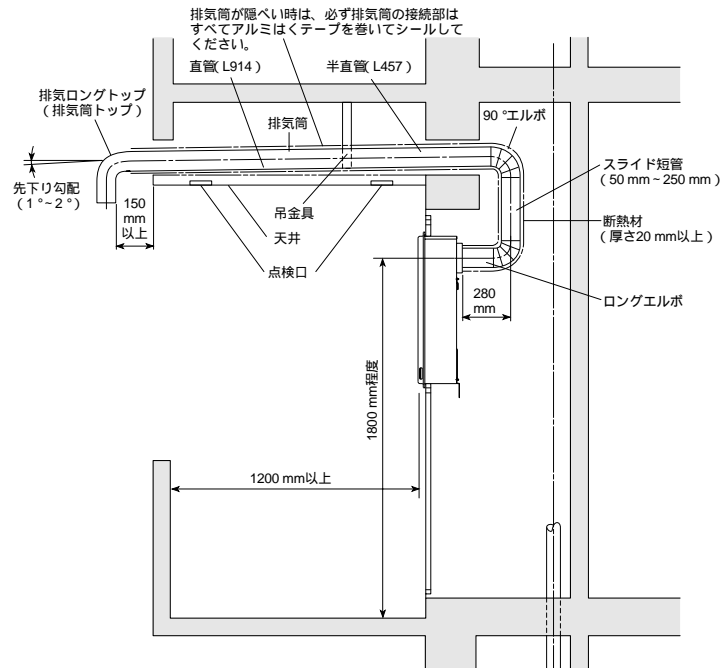
部 品 名	寸法・仕様
直 管	AD-20008S (φ914)
半 直 管	AD-20008S1 (φ457)
90°エルボ	AD-20008L
メガネ板	AD-20008G
吊り金具	AD-20008Z
断 熱 材	AD-T1508

システム部材開発センター：TEL(06)6906-5692

排気筒の設置

■排気筒設置参考図

〈GW-24B6の場合〉



1. 排気筒設置工事をする場合、標準排気筒セット (システム部材開発センター扱いAD-2300・0) を使用してください。
2. 排気延長は7 m 3曲がりまでとしてください。排気延長の場合下記排気延長用部材 (システム部材開発センター扱い) を使用してください。

AD-2300・0

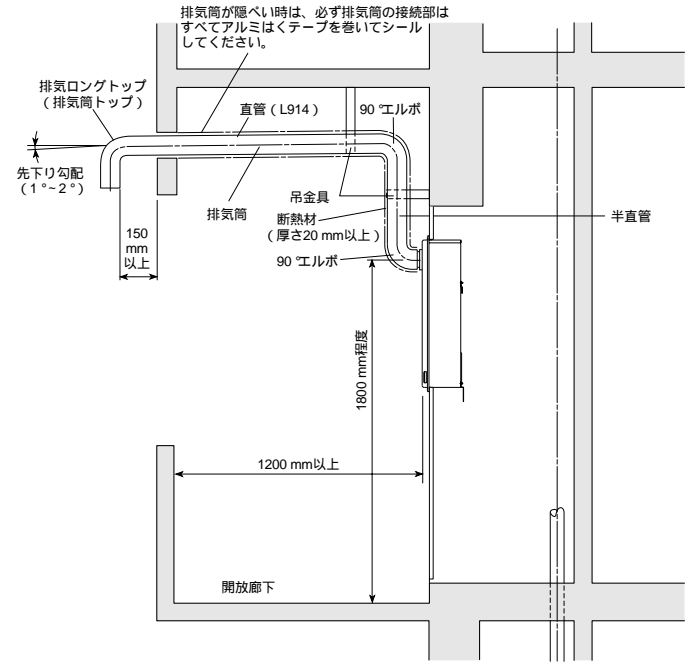
No.	部 品 名	寸法・仕様	個数
1	排気ロングトップ(断熱材付き)	φ100×500×145	1
2	ロングエルボ	φ100×275×210	1
3	90°エルボ	φ100×170×170	1
4	直管	φ100×914	1
5	半直管	φ100×457	1
6	短管	φ100×300	1
7	メガネ板(断熱材付き)	φ100×φ180	1組
8	吊り金具	φ330~600	1
9	アルミはくテープ	幅50×180	6枚

φ100用排気延長用部材

部 品 名	寸法・仕様
直管	AD-2301S (ℓ 914)
半直管	AD-2301S1 (ℓ 457)
90°エルボ	AD-2301L
メガネ板	AD-2301G
吊り金具	AD-2310Z
断熱材	AD-1510
短管	AD-2310SS

システム部材開発センター：TEL(06)6906-5692

〈GW-24C6の場合〉



1. 排気筒設置工事をする場合、標準排気筒セット (システム部材開発センター扱いAD-2300・0) を使用してください。
2. 排気延長は7 m 3曲がりまでとしてください。排気延長の場合下記排気延長用部材 (システム部材開発センター扱い) を使用してください。

AD-2300・0

No.	部 品 名	寸法・仕様	個数
1	排気ロングトップ(断熱材付き)	φ100×500×145	1
2	ロングエルボ	φ100×275×210	1
3	90°エルボ	φ100×170×170	1
4	直管	φ100×914	1
5	半直管	φ100×457	1
6	短管	φ100×300	1
7	メガネ板(断熱材付き)	φ100×φ180	1組
8	吊り金具	φ330~600	1
9	アルミはくテープ	幅50×180	6枚

φ100用排気延長用部材

部 品 名	寸法・仕様
直管	AD-2301S (ℓ 914)
半直管	AD-2301S1 (ℓ 457)
90°エルボ	AD-2301L
メガネ板	AD-2301G
吊り金具	AD-2310Z
断熱材	AD-1510
短管	AD-2310SS

システム部材開発センター：TEL(06)6906-5692

排気筒の設置

3. 排気筒トップの周辺について

①排気筒トップの周囲150 mm、吹き出し方向600 mmの範囲内に可燃物がないこと。可燃物がある場合、可燃物を防火構造としてください。

②前記①に定める範囲の壁面上の投影面内に窓や換気口など燃焼排ガスが室内に流入する恐れのある開口部がある場合は、排気筒トップの吹き出し口を、これから600 mm以上離してください。

4. 排気筒の接続はリベット止めまたはねじ止めてアルミはくテープで完全にシールしてください。

5. 排気筒は、先端に向けて下り勾配(1~2°)になるように設置してください。

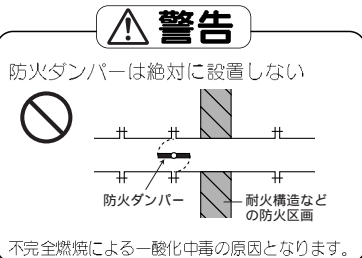
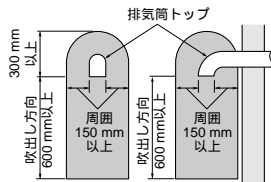
6. 機器本体と排気筒の接続は、機器本体排気筒接続口にある穴を利用してM4ねじ1本(本体同梱)でねじ止めをし、その上からアルミはくテープで完全にシールしてください。

さらに厚さ20 mm以上の断熱材を排気筒に巻いてください。

7. 排気筒には、ガス機器用の排気筒トップを使用してください。

8. 排気筒には、防火ダンパーなどは取り付けないでください。

9. 排気筒は、屋内に設置しないでください。



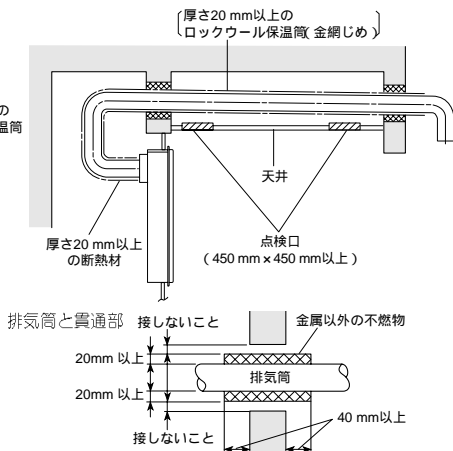
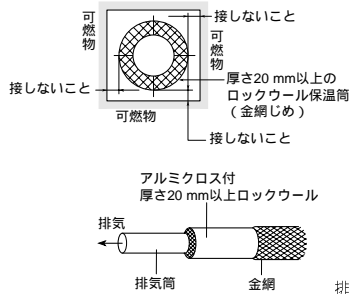
■ 隠れ空間に排気筒を通す場合

●点検口の設置場所は、隠れ空間への飛び込み口近くと外壁より屋外への出入り近くの2カ所以上としてください。その大きさは450 mm角以上としてください。

●間仕切り壁を貫通する場合は、その壁の近くに点検口を設けてください。

●必ず排気筒に20 mm以上の断熱材を巻いてください。

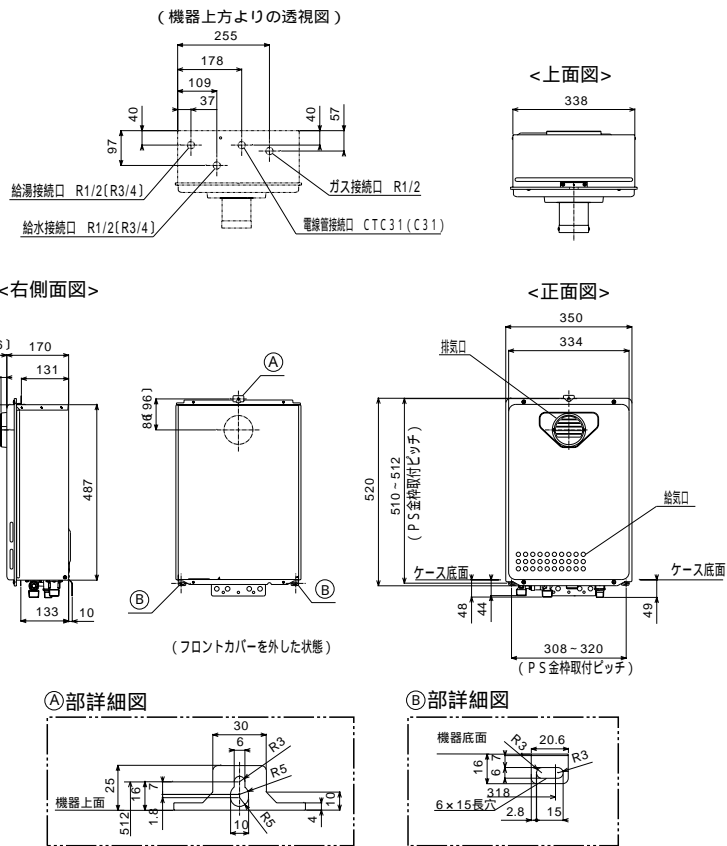
排気筒と可燃物との離隔距離



外形寸法図

■GW-16D6, GW-20D6, GW-24D6 () 寸法はGW-24D6の場合

(単位: mm)

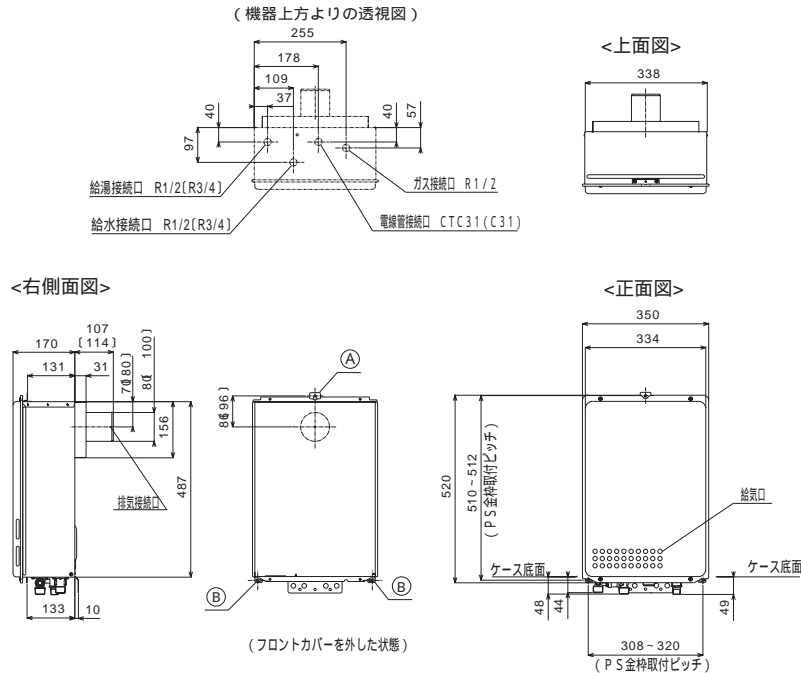


(注意)
庫内設置取付枠(別売品)の取付は、機器本体上面の上部取付金具(A)を外して、その穴(2カ所)と機器本体下部の取付穴(B)(2カ所)を使用する。

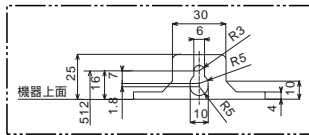
外形寸法図

■GW-16B6, GW-20B6, GW-24B6 () 寸法はGW-24B6の場合

(単位: mm)

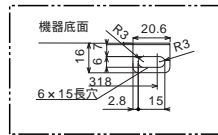


①部詳細図



(注意)
 P S金枠への取付は、①、②の3カ所の穴を使用する。

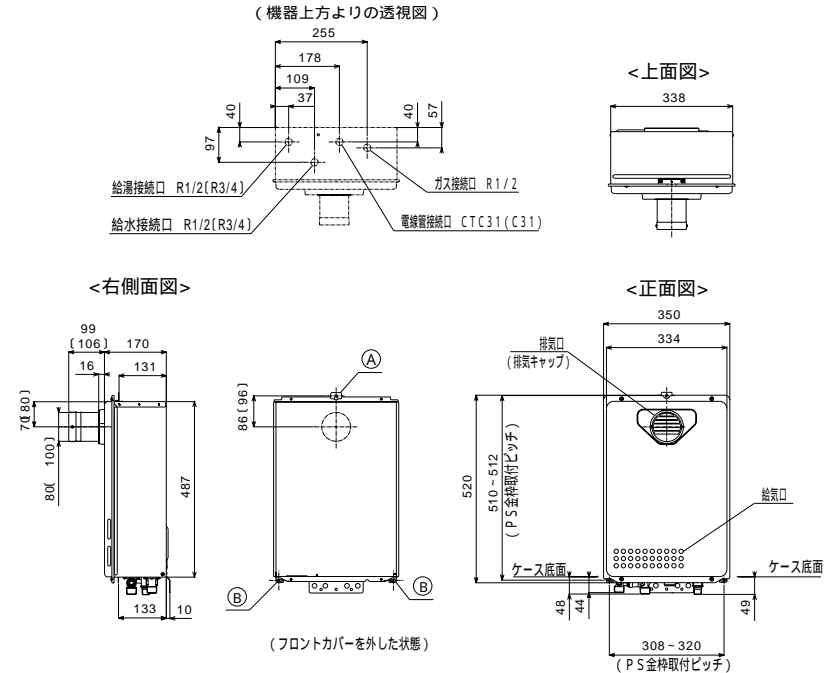
②部詳細図



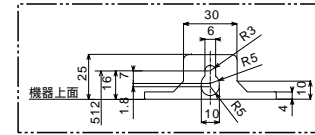
(注) 最大延長長さは7 m3曲がりです。
 [ただし、先端の排気筒トップおよび、本体機器から1つ目の曲がりを含みません。]

■GW-16C6, GW-20C6, GW-24C6 () 寸法はGW-24C6の場合

(単位: mm)

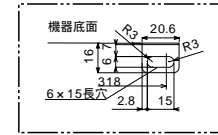


①部詳細図



(注意)
 P S金枠への取付は、①、②の3カ所の穴を使用する。

②部詳細図

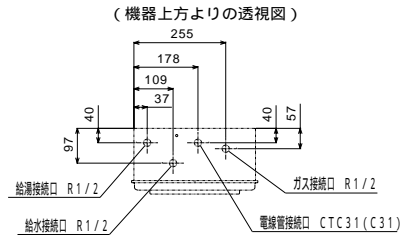


(注) 最大延長長さは7 m3曲がりです。
 [ただし、先端の排気筒トップおよび、本体機器から1つ目の曲がりを含みません。]

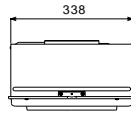
外形寸法図

■GW-16U6, GW-20U6 () 寸法はGW-20U6の場合

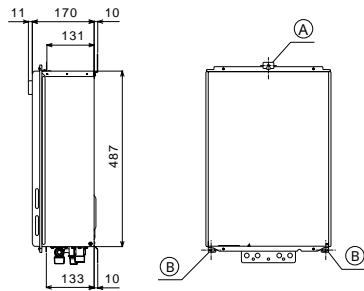
(単位: mm)



<上面図>

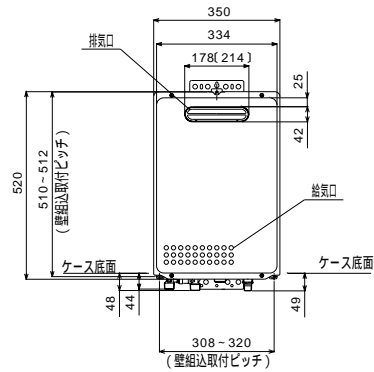


<右側面図>

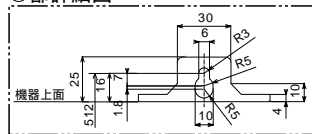


(フロントカバーを外した状態)

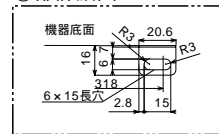
<正面図>



①部詳細図



②部詳細図



メ モ 欄